

Cambridge International AS Level

CANDIDATE NAME					
CENTRE NUMBER			CANDIDATE NUMBER		

JAPANESE LANGUAGE

8281/02

Paper 2 Reading and Writing

October/November 2020

1 hour 45 minutes

You must answer on the question paper.

No additional materials are needed.

INSTRUCTIONS

- Answer all questions in Japanese.
- Use a black or dark blue pen. Do not use an erasable pen or correction fluid.
- Write your name, centre number and candidate number in the boxes at the top of the page.
- Write your answer to each question in the space provided.
- Do not write on any bar codes.
- Dictionaries are not allowed.

INFORMATION

- The total mark for this paper is 70.
- The number of marks for each question or part question is shown in brackets [].

指示

- 全ての問題に日本語で答えなさい。
- 黒または、こい青のペンを使うこと。消すことができるペンや、修正液は**使わないこと**。
- このページの上のほうにある空欄に氏名、センター番号、受験者番号を書きなさい。
- それぞれの問題に対する解答は、与えられた解答欄に書きなさい。
- バーコードには何も書かないこと。
- 辞書を使ってはいけません。

情報

- この試験の合計点数は70点です。
- 各問題の配点は[]に示されています。

This document has 8 pages. Blank pages are indicated.

セクション1

※ルレょう 次の**文章**を読んで、**もんだい1、2、3**に答えなさい。

まんしょう 文章1

ロボットを着て歩こう!

うまく歩けなくなってしまった人をたすけるロボットができました。世界ではじめての (a) <u>着る</u>ロボットで、「ロボット・スーツ」と言います。このロボットが本当にやくに立っ (i) かどうかしらべる実験が3月に始まりました。

私たちが「歩きたい」と思うとき、のうから筋肉に信号がおくり出されます。ロボット・スーツはこの信号を読みとって、自動的に動き出して、人が歩くのをたすけます。そのけっか、ロボットを使ったら、いつもよりスムーズに(ii)動けます。このような自立感や安心感はお年よりにとって、とても大切です。でも、ロボットをみにつけるのは、ちょっとむずかしいです。それに、じょうぶに作ってあるので、重いです。また、安いものではありません。

63才の川本さんはロボットを着てみて、「体を動かそうと (iii) 思ったときに、ロボットが私の体を動かしてくれるのを感じました。いつもは歩くとすぐつかれてしまいますが、つかれを (iv) 感じないで歩けました。そして同じ動作を (b) くりかえすこともできました。」と、よろこんで話していました。これからお年よりがふえていく日本では、生活を楽にするロボットはとてもありがたいものでしょう。

ロボットのけんきゅうをしているのは、つくば大学の山海教授です。はじめてロボットに興味を持ったのは、小学校3年生のときで、(c) 未来の世界について読んだ本がきっかけでした。山海教授は20年以上もかけてこのロボットを (v) 開発してきました。最近は大学の授業の数をへらして、ロボットの商品化を目ざして、会社を立ち上げました。山海教授は「(d) 工学は人にやく立つものでなければならない。科学者にとって、将来の可能性をゆめ見ることは大事だ。科学的な知識だけでは足りない。人にたいして(e) 思いやりを持つことも重要だ。」と強く信じています。



20

10

15

© UCLES 2020

8281/02/O/N/20

£.	2,	だし	1	1
7)	11/	/ V	•	

(a)~(e)のことばはどういう意味ですか。最も近いと思うものに○をつけなさい。

(a) 着る

1 日本式にする

2 目的地に来る

3 体につける [1]

(b) くりかえす

1 あきらめる

2 少し変える

3 何回もする [1]

(c) 未来の

1 これからの

2 これまでの

3 これほどの [1]

(d) 工学

1 ジャーナリストになるための勉強

2 エンジニアになるための勉強

3 マネージャーになるための勉強 [1]

(e) 思いやり

1 やさしさ

2 きびしさ

3 まじめさ [1]

[合計点: 5]

t.	2	だし	()	2

例	~によると:	天気よほうによると、あしたは雨だ。
,	かどうか	(3 行目)
(ii)	~られる	[1] (6 行目)
(iii)	~とき	[1] (9 行目)
(iv)	~ないで	(10 行目)
(v)	~てくる	(17 行目)
		[1] [合計点: 5]

もんだい 3

ずんしょう 文章**1**を読んで、下のしつもんに**日本語**で答えなさい。**本文をそのまま書き写してはいけません。**

([]の中の数字がそのもんだいの点数です。正しい日本語を書いたら、さらに、最高5点まで点数が上がります。合計点 : 15+5=20)

(a)	このロボットは、人が歩くのをどのようにたすけますか。	
(b)	ロボットを使って歩くと、どんないい点がありますか。	[2]
(c)	ロボットのもんだい点は何ですか。	[2]
		[3]
(d)	川本さんはロボットを使って、どんなことができましたか。	[2]
(e)	ロボット・スーツを売るまでに、山海教授はどんなことをしましたか。	
(f)	山海教授の意見では、科学者はどんな考えかたを持つことが大切ですか。	[4]
		[2]

セクション2

ぶんしょう 文章2

ぇのぐ 絵具を使って楽しむ

「赤、青、黄色の絵具がありますが、どれがいいですか。」「アートの日」に絵画教室の先生が、老人ホームに住んでいる人にこえをかけました。

まず大きなマットを広げて、老人ホームのゆかをまもります。それから、その上に大きな紙をはります。和紙もありました。そして、お年よりはその上に、思い切り大きく絵をかきます。この者が、十二人に住んでいる木田さんは、「こんなに大きくかくのは、普通はなかなかできなくて、本当に楽しいです。何年も絵をかいていないのですが、自分の年をわすれて、作品を作る時間があると、気持ちが明るくなります。」と話していました。

山下さんは、秋の花の絵をかいていました。「私は絵をかくのが大好きです。小学生のときはいっち写生をしていました。本当になつかしいです。大学でもまんがやイラストをかいていました。少し若くなって、少し前の自分にもどったようです。この絵を見て、ほかの人もにこにこしています。そして、絵が苦手な人も話しかけてきました。みんな元気になったようでよかったです。」とえがおで話していました。

このプロジェクトは医師のわたなべ先生が始めました。アメリカで見たシンプルな活動を参考にしました。子どもが絵をかいて、その絵をはがきにして売って、学校のためにお金を集めていました。子どもたちが趣味を通して生き生きしているのを見たわたなべ先生は、「こんなにかんたんだったら、ぜひ老人ホームでも」と考えたそうです。

老人ホームに住んでいる人の家族はたいてい週末にホームに遊びに来たいと思いますが、遠くに住んでいたり、仕事が忙しかったりして、なかなか来ることができないときもあります。また、お年よりが静かに休むことができるように、老人ホームがお客さんをことわることもあります。老人ホームに住んでいると、まわりに人がたくさんいますが、かんたんに外出できなくて、さびしくなってしまうこともあります。これからも「アートの日」がお年よりに楽しみをあたえるといいですね。

_

10

15

20

もんだい 4

文章**2**を読んで、下のしつもんに**日本語**で答えなさい。**本文をそのまま書き写してはいけません。**

([]の中の数字がそのもんだいの点数です。正しい日本語を書いたら、さらに、最高5点まで点数が上がります。合計点:15+5=20)

(a)	「アートの日」を始めるまえに、どんなじゅんびをしますか。	
(b)	木田さんは、「アートの日」について、どんなかんそうを持ちましたか。	[2]
(c)	山下さんはどうして少し若くなった気がしたのですか。	 [3]
(d)	山下さんの絵を通して、まわりの人に、どんないいことがありましたか。	[2]
(e)	わたなべ先生は、どうして「ぜひ老人ホームでも」と思いましたか。	[3]
(f)	^{ろうじん} 老人ホームに住んでいる人たちが、時々さびしくなるのは、どうしてですか。	 [2]

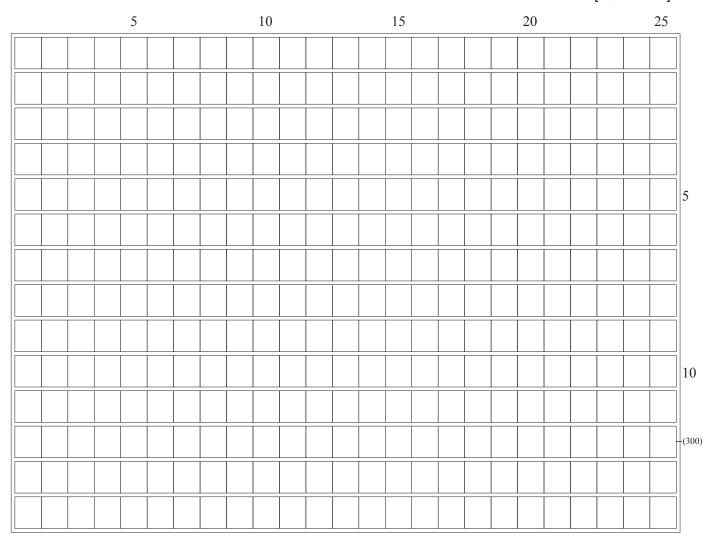
もんだい 5

下の二つの点について、げんこう用紙に日本語で280字ぐらいで書きなさい。

([]の中の数字がそのもんだいの点数です。正しい日本語を書いたら、さらに、最高5点まで点数が上がります。合計点 : 15+5=20)

- (a) 年を取って、生活が不自由になってしまった人のために、社会全体でどうすることができますか。 [10]
- (b) あなたの知り合いが、老人ホームに住んでいます。その人に会いに行くとき、どんなおみやげを持って行きますか。それはどうしてですか。 [5]

[合計点: 20]



Permission to reproduce items where third-party owned material protected by copyright is included has been sought and cleared where possible. Every reasonable effort has been made by the publisher (UCLES) to trace copyright holders, but if any items requiring clearance have unwittingly been included, the publisher will be pleased to make amends at the earliest possible opportunity.

To avoid the issue of disclosure of answer-related information to candidates, all copyright acknowledgements are reproduced online in the Cambridge Assessment International Education Copyright Acknowledgements Booklet. This is produced for each series of examinations and is freely available to download at www.cambridgeinternational.org after the live examination series.

Cambridge Assessment International Education is part of the Cambridge Assessment Group. Cambridge Assessment is the brand name of the University of Cambridge Local Examinations Syndicate (UCLES), which itself is a department of the University of Cambridge.

© UCLES 2020 8281/02/O/N/20